

各品種ごとに、製作が可能な平形ケーブル

平形ケーブル

用途により品種選定が必要ですので、ご相談下さい。

特長

- 「横ぶれ」「ねじれ」がない。
 - ・移動に伴う走行中の横ぶれがなく、設備や製品に当たる事故を防げます。
 - ・ケーブルに「ねじれ」が加わらない為、断線を軽減できます。
- 「うねり」の発生が少なくなる。
 - ・製鉄所・埠頭等での大型機械の給電用の場合など、乱巻きのない平形専用リールに1条多段に巻かれるため、「うねり」の現象を防げます。
- 省スペース化、収納性向上。
 - ・柔軟性が良く、小さな径に屈曲出来るため、ケーブルを省スペースに収納可能。
- 特殊設計で各種環境下でも順応・対応可能。
 - 耐熱性・耐寒性(冷凍自動倉庫など)、耐油性・耐張力性・耐防爆性など

構造

【各種平形ケーブル例】

区分	構造(断面)例	品名例	特徴・用途例
ゴム系		3PNCT KT-2PNCT	大型機械設備の給電用 (使用方法/ケーブルリール巻き)
		S-2PNCT-F T-2PNCT	舞台照明装置の給電・操作用 (使用方法/吊り下げ方式)
		SKT-2PCT ST-2PCT	冷凍自動倉庫搬送機の給電・操作用 (使用方法/U字屈曲、カーテン吊り)
ビニル系		T-VCT TO-VCT KTO-VCT	各種自動化設備の給電・操作用 (使用方法: U字屈曲 カーテン吊り下げ)
		T-VCTF TO-VCTF KTO-VCTF	

※構造(断面)例にありますように複合ケーブルにも対応可能です。

外径・質量

品種・線心数・サイズ毎に異なります。
個別設計いたしますので、お気軽にご相談ください。

キャブタイヤケーブルをらせん巻にしたカールケーブルの製作が可能

カールケーブル

用途により品種選定が必要ですので、ご相談下さい。

特長

- 産業機械の移動部に可とう性ケーブルをらせん巻にし、反発性を
長期間持続させたカール状のケーブル・コード。

使用方法

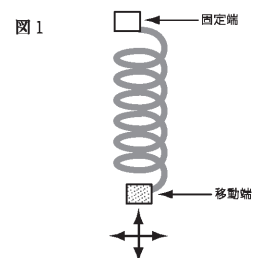


図1の場合、自重が大きくなると自然伸びが固定点付近で大きくなるので胴長L、胴内径D' および線心数、サイズの制限があります。
設計の目安には、L=500mm以下、D'=ケーブル外径の1.5倍、導体総和(線心数×サイズ)=5mm以下が適しています。

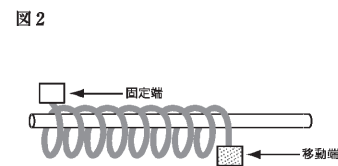
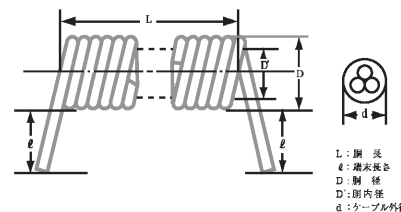


図2の場合は、ガイド棒で支持されているので、L=3000mm以下であれば、寸法・サイズ制限はありません。
シース材の摩擦性を考えた設計となります。

カールコードは、ご指定の寸法に成型製作致します。また、標準品はクロロブレンゴム・ポリウレタンをシースに使用します。
カールコードの伸長率は胴内径(D')に関係します。

胴内径 (D')	最大ストローク
ケーブル外径の 1.5 倍	L (胴長) の 3 倍
ケーブル外径の 2.0 倍	L (胴長) の 4 倍
ケーブル外径の 2.5 倍	L (胴長) の 5 倍

外径・質量

品種・線心数・サイズ毎に異なります。
個別設計いたしますので、お気軽にご相談ください。